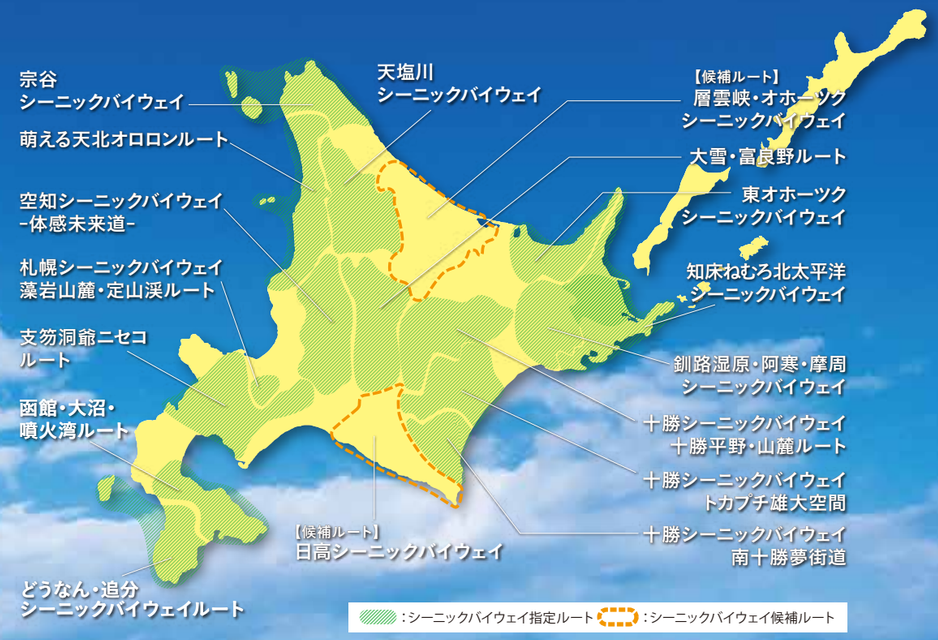
シーニックバイウェイ北海道
制度のご案内

美しい感動と出逢う道

シーニックバイウェイ（Scenic Byway）とは、景観・シーン（Scene）の形容詞シーニック（Scenic）と、わき道・より道を意味するバイウェイ（Byway）を組み合わせた言葉。地域に暮らす人が主体となり、企業や行政と手をつなぎ、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取り組みです。平成17年よりスタート、現在15の指定ルート、2つの候補ルートがあり、約500団体が活動をしています。



シーニックバイウェイ北海道が「2024年度グッドデザイン賞」を受賞！
GOOD DESIGN AWARD 2024
The following design is awarded GOOD DESIGN AWARD 2024

■沿　革

平成13年8月	平成14年度の国土交通省重点施策として取り組むことを公表。
平成14年3月	米国のシーニックバイウェイプログラムの実施状況を調査。日本と米国の制度運営上の社会環境の相違点を把握。
平成15年2月	「北海道におけるシーニックバイウェイ制度導入モデル検討委員会」（委員長：石田東生 筑波大学教授 ※当時）を設置。試行期間での取り組みを検討開始。
平成15年4月	旭川-占冠ルート、千歳-ニセコルートの2つをモデルルートに指定。シーニックバイウェイの取り組みに賛同する地域活動団体を募集。
平成15年7月	活動団体の認定。32団体（平成16年には38団体）が認定され、シーニックバイウェイ北海道のモデルルートとしての活動をスタート。
平成16年9月	モデルルートで集中活動月間を実施。期間中景観ポイントや地域固有の情報を入手できるシーニックバイウェイ情報拠点を設置。アメリカ・バイウェイ・リソースセンターのヘンリー・ハンカ所長来日。モデルルートを視察。
平成16年10月	両ルートの活動団体メンバーが参加し、米国シーニックバイウェイの視察を実施。制度素案についてパブリックコメントを実施。
平成17年2月	「北海道におけるシーニックバイウェイ制度導入モデル検討委員会」において報告書をとりまとめる。
平成17年3月11日	シーニックバイウェイ北海道推進協議会設立。ルート提案の募集開始。
平成17年5月9日	支笏洞爺ニセコルート、大雪・富良野ルート、東オホーツクシーニックバイウェイの3つが指定ルートとして、函館・大沼・噴火湾ルート、釧路湿原・阿寒・摩周ルートの2つが候補ルートとして登録される。
平成17年6月	正式ルート指定後、初の集中活動月間を実施。
平成17年9月	秋の集中活動月間を実施。
平成17年10月	米国シーニックバイウェイカンファレンスに参加。
平成17年11月	シーニックバイウェイ北海道の支援組織として「シーニックバイウェイ支援センター」が指定される。
平成18年2月	冬の集中活動月間を実施。
平成18年4月18日	宗谷シーニックバイウェイが指定ルートとして認定、南十勝夢街道、十勝平野・山麓ルート、萌える天北オロロンルートの3つが候補ルートとして登録される。
平成18年6月	「シーニックバイウェイ・トレジャーハント」の実施。
平成18年8月	「シーニックバイウェイ北海道"みち"からはじまる地域自立」が発刊。
平成18年11月13日	釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ、函館・大沼・噴火湾ルートが指定ルートに認定される。
平成19年5月	「シーニックドライブマップ」の発刊。
平成20年5月12日	萌える天北オロロンルートが指定ルートとして認定、どうなん・追分シーニックバイウェイ、トカプチ雄大空間の2つが候補ルートとして登録される。
平成20年8月	シーニックの森づくりがはじまる。森の認定スタート。
平成21年5月13日	十勝平野・山麓ルートが指定ルートとして認定、札幌南シーニックバイウェイが候補ルートとして登録される。
平成22年5月17日	トカプチ雄大空間が指定ルートに認定される。
平成23年7月29日	南十勝夢街道および札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山渓ルート（旧名：札幌南シーニックバイウェイ）が指定ルートとして認定される。
平成24年12月1日	Follow Me Japan Pte.Ltd.、㈱トヨタレンタリース札幌、北海道コカ・コーラボトリング㈱、札幌グランドホテルとの包括連携協定が締結される。
平成25年6月24日	層雲峡・オホーツクシーニックバイウェイ、天塩川流域ミュージアムパークウェイの2つが候補ルートとして登録される。㈱デンソーセールス 北海道支社、鶴雅グループ ㈱阿寒グランドホテルとの包括連携協定が締結される。
平成27年12月21日	どうなん・追分シーニックバイウェイルートが指定ルートとして認定される。
平成27年3月	制度検討委員会（委員長：小林英嗣 北海道大学名誉教授）を設置。
平成27年9月	制度検討委員会とりまとめ。
平成28年8月	実施要綱・基本方針の改訂。
平成29年10月24日	シーニックバイウェイ北海道推進協議会初代会長 高向巌氏（前北海道商工会議所連合会会頭）が退任。新会長として、岩田圭剛氏（北海道商工会議所連合会会頭）が就任。天塩川シーニックバイウェイ（旧名：天塩川流域ミュージアムパークウェイ）が指定ルートとして認定される。㈱北海道日本ハムファイターズとの包括連携協定が締結される。
平成30年3月29日	地域と道路管理者の協働で道路景観の重点的保全を行う。シーニックバイウェイ「秀逸な道」の試行を開始。
平成30年11月5日	シーニックバイウェイ北海道推進協議会に東日本高速道路㈱北海道支社が新たに加わる。空知シーニックバイウェイ-体感未来道-が候補ルートとして登録される。（一社）北海道信用金庫協会、北海道地区「道の駅」連絡会、㈱知床グランドホテルとの包括連携協定が締結される。
令和元年9月20日	知床ねむろ・北太平洋シーニックバイウェイが候補ルートとして登録される。
令和3年4月19日	シーニックバイウェイ「秀逸な道」として、選定区間12区間、候補区間6区間が認定される。
令和3年7月15日	クリプトン・フューチャー・メディア㈱との包括連携協定が締結される。
令和3年10月	制度検討委員会（委員長：小林英嗣 北海道大学名誉教授）を設置。
令和4年12月22日	知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ（旧名：知床ねむろ・北太平洋シーニックバイウェイ）が指定ルートとして認定される。日高シーニックバイウェイが候補ルートとして登録される。
令和5年3月	制度検討委員会とりまとめ。
令和5年3月13日	特定非営利活動法人 北海道遺産協議会との包括連携協定が締結される。
令和5年7月	「秀逸な道」の看板の設置開始。
令和5年12月12日	実施要綱の改定。SOMPOひまわり生命保険（株）、北海道エネルギー（株）との包括連携協定が締結される。
令和6年10月16日	シーニックバイウェイ北海道が「2024年度グッドデザイン賞」を受賞。
令和6年12月9日	空知シーニックバイウェイ-体感未来道-が指定ルートとして認定される。大和リース（株）北海道支店との包括連携協定が締結される。シーニックバイウェイ「秀逸な道」として3区間が認定される。

■ シーニックバイウェイ北海道推進協議会［構成団体・機関］

（一社）北海道商工会議所連合会、北海道経済連合会、北海道商工会連合会、（公社）北海道観光機構、（公社）日本観光振興協会北海道支部、（一社）日本旅行業協会北海道支部、（一社）日本自動車連盟北海道本部、東日本高速道路㈱北海道支社、北海道、林野庁北海道森林管理局、経済産業省北海道経済産業局、環境省北海道地方環境事務所、国土交通省北海道運輸局、国土交通省北海道開発局

■ シーニックバイウェイ北海道［包括連携協定企業］

㈱トヨタレンタリース札幌、㈱グランビスタホテル&リゾート 札幌グランドホテル、北海道コカ・コーラボトリング㈱、Follow Me Japan Pte.Ltd.、㈱デンソーソリューション北海道支社、鶴雅リゾート㈱、㈱北海道日本ハムファイターズ、（一社）北海道信用金庫協会、北海道地区「道の駅」連絡会、㈱知床グランドホテル、クリプトン・フューチャー・メディア㈱、特定非営利活動法人北海道遺産協議会、SOMPOひまわり生命保険㈱、北海道エネルギー㈱、大和リース㈱北海道支店

■ シーニックバイウェイ北海道［協力団体及び機関］

北海道農業協同組合中央会、北海道林業協会、北海道市長会、北海道町村会、㈱ACT NOW、総合商研㈱、㈱えんれいしゃ、㈱ゼンリン、パナソニックシステムソリューションズジャパン㈱北海道社、青函フェリー（株）、くるま旅クラブ㈱

写真：「～確かな思い…もう迷わない～」mariko（シーニックフォト倶楽部会員）旭川市

【発行】シーニックバイウェイ北海道推進協議会 事務局
TEL:011-709-2311 詳しくは ▶ シーニックバイウェイ北海道推進協議会 検索
〒060-8511　札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎
国土交通省北海道開発局　開発監理部 開発連携推進課 ／ 建設部 道路計画課　2025.4

シーニックバイウェイ北海道オフィシャルマーク

地域の人たちが主体となって取り組む「美しい景観づくり」や「魅力ある観光空間づくり」の熱い心は訪れる人たちに感動のココロを呼びおこします。「心とココロ」が出逢う時「活力ある地域づくり」が動き出します。「道」をハートの形にしたオフィシャルマークは、いわば「シーニックバイウェイ制度の心」です。

「シーニックバイウェイ北海道」の概要

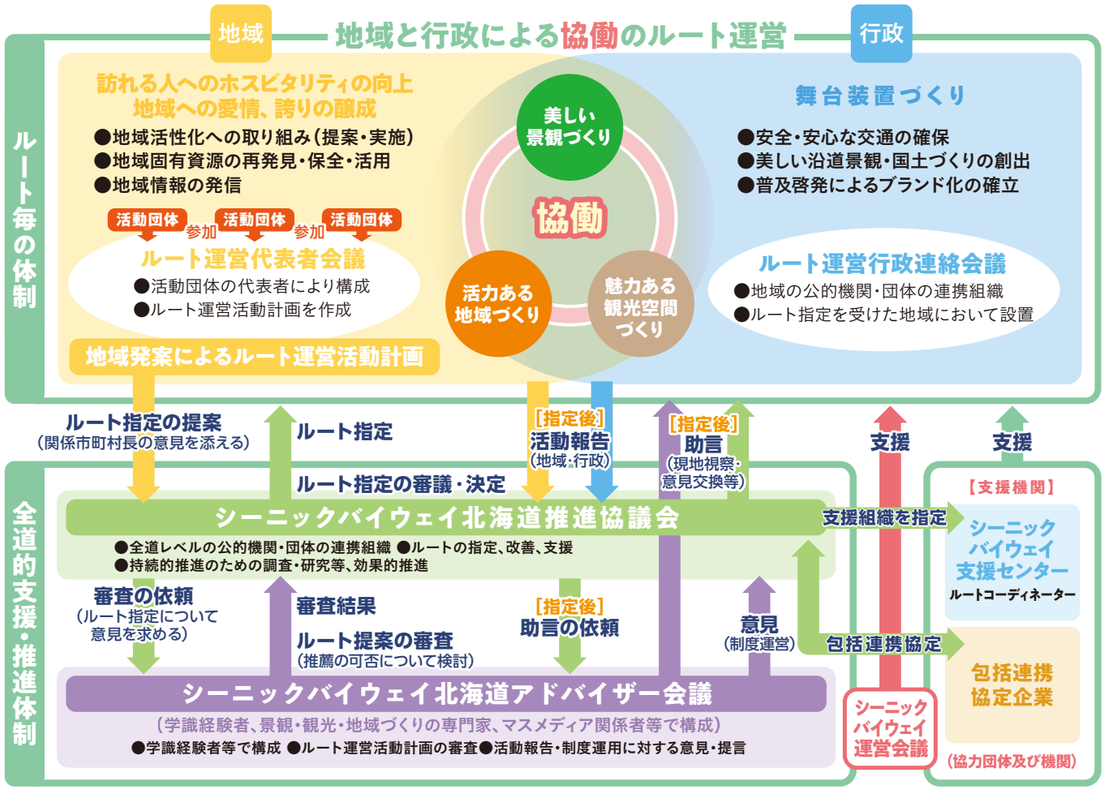
●「シーニックバイウェイ北海道」推進の基本方針

シーニックバイウェイ北海道は、北海道固有の景観、自然、歴史、文化、レクリエーション資源等の地域資源を最大限に活用し、競争力ある美しく個性的な北海道を実現することを目指しています。地域の発案に基づき、地域住民と行政が連携し、「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」「魅力ある観光空間づくり」を日々行っています。

競争力のある美しい個性的な北海道の実現

意義 ●地域への愛着・誇りの醸成　●旅の快適性の向上、ストレスの少ないツーリング環境の形成　●地域ブランドの形成

目標 ●交流人口の拡大　●地域産業の振興　●地域における雇用の拡大



●「シーニックバイウェイ北海道」の枠組み

シーニックバイウェイ北海道では、地域で組織されたルート運営代表者会議がルート運営活動計画を作成し、ルート指定の提案を行います。提案されたルートは、アドバイザー会議の意見を踏まえて、シーニックバイウェイ北海道推進協議会がシーニックバイウェイルートとして指定、もしくは候補ルートとして登録します。これにより、地域と行政が連携し、シーニックバイウェイルートにおいて景観その他の地域資源の保全・改善等に資する活動を円滑に実施することができます。

指定ルート：地域発案による「ルート運営活動計画」に基づき、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力的な観光空間づくりを行います。
なお、指定ルートは「行政連絡会議」が設置され、関係機関により各種活動への参加、連携した活動などが行われます。

候補ルート：ルート独自の地域活動を通して、地域の連携、人材の育成、地域資源の発掘などを進め、ルート全体の理念や目標の熟度を高めて、ルート指定を目指します。

シーニックバイウェイ北海道で行われている主な活動

シーニックバイウェイ北海道は、「美しい景観づくり」、「活力ある地域づくり」、「魅力ある観光空間づくり」を3本柱に、全ての参加主体がその個性を尊重しつつ、自発性、持続性、公開性、連携性を基本的姿勢とし、総合的かつ戦略的な活動を推進しています。

美しい景観づくり

活動団体や地域間の連携などにより、沿道景観をより魅力的にする活動

植栽活動

- ●沿道の清掃活動
- ●植栽活動による広域的な花ロードづくり
- ●現地調査によるルート内の沿道景観診断
- ●地域資源の広域的視察・発掘調査
- ●広域的な看板の撤去・集約化や統一性のある看板整理の提案
- ●ビューポイントの調査・維持管理

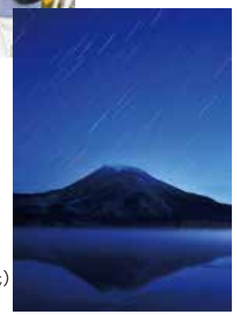
沿道の清掃活動

活力ある地域づくり

地域資源を生かしたまちづくりの勉強会など、地域の誇りを育む活動

ご当地風土アドバイザー〈ライフコンシェルジュ〉

- ●まちづくりのシンポジウムや講演会などの開催
- ●沿道景観をテーマにしたフォトコンテストの実施
- ●歴史的建造物など、地域資源を生かしたまちづくりの勉強会
- ●外国人旅行者へのホスピタリティ向上のための英会話講座
- ●周遊ルートづくりや気軽に立ち寄れる案内所の開設


阿寒湖フォトコンテスト2023 最優秀賞「星降る夜明け」（新免 泰氏）

魅力ある観光空間づくり

旅行者の満足度向上を目指し、観光メニューの創出、イベントの実施、情報発信など

南区 冬の雪あかり2024（定山渓地区）

- ●地域を再発見、紹介するツアー、イベントの開催
- ●冬のビューポイント、冬の観光メニューの調査・開発
- ●ビューポイントを紹介したフリーペーパー、マップ、ホームページ、英語版ガイドブック等の作成
- ●メーリングリストによる活動団体の情報共有、意見交換

宗谷Stay＆Activity事業 カヌー体験会（大沼）

●シーニックバイウェイ北海道推進協議会

シーニックバイウェイ北海道推進協議会とは

シーニックバイウェイ北海道推進協議会は、シーニックバイウェイ北海道制度の運営を行うための各種決定・改善・支援及び全道レベルでの公的機関・団体との組織連携を図りながらシーニックバイウェイルート・候補ルートの指定を行っています。さらに決定したルートを持続的、効果的に促進させていくための調査・研究を行います。

シーニックバイウェイ北海道推進協議会の3つのポイント

01：全道レベルの公的機関・団体の連携組織
02：シーニックバイウェイ北海道制度の運営（シーニックバイウェイルート、候補ルートの指定・改善・支援）
03：持続的推進のための調査・研究等、並びに効果的促進

シーニックバイウェイ北海道推進協議会

全道ルート交流会議

テーマ別分科会

包括連携協定企業等とのマッチング・フリータイム

ブロック会議

道北ブロック会議

アドバイザー会議

アドバイザー会議

アドバイザー会議によるルート視察

●構成機関の取り組み事例

（一社）北海道商工会議所連合会

「北海道まるごとフェアinサンシャインシティ」（東京都池袋）での広報連携

（公社）北海道観光機構

助成事業の実施によるルート活動支援（地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業）

（一社）日本自動車連盟北海道本部

「JAF Mate」での「秀逸な道」の紹介

東日本高速道路㈱北海道支社

ドラ割「HOKKAIDO LOVE! 道トクふりーぱす」や「北海道スマホスタンプラリー」での取り組み連携

環境省北海道地方環境事務所

「北海道東トレイル」における、釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ及び東オホーツクシーニックバイウェイとの連携

取組のご案内

シーニックバイウェイ「秀逸な道」

シーニックバイウェイ北海道では、道路を地域の観光資源として活用することにより、北海道のドライブ観光を促進し、「世界トップクラスの観光地域」を目指します。

「秀逸な道」とは？

地域が推薦する特に魅力的な景観等を有する道路を「秀逸な道」と定め、道路管理者と地域が協働して重点的に磨き上げ、地域の観光資源として活用する取組です。

「秀逸な道」の選定ポイント

道路を走って魅力的
道路脇の景観が魅力的
道路自体が魅力的

シーニックバイウェイ「秀逸な道」は、シーニックバイウェイ北海道の各ルートの中でも特に魅力的な景観等を有する道路です。各ルートの活動団体の推薦をもとに、シーニックバイウェイ北海道推進協議会が認定しています。令和7年4月現在、15の選定区間と4つの候補区間があります。シーニックバイウェイ「秀逸な道」では、多様な主体の連携のもと、ハード・ソフトの景観形成・維持の取組等により、観光資源としてさらに磨き上げ、その魅力を発信することでドライブ観光客の誘客を促進していきます。

地域団体による景観保全の活動例

沿道の除草、除雪、清掃活動等

除草

除雪

清掃活動

道路管理者による景観改善等の取組例

門型標識柱の撤去

門型標識柱の撤去前

撤去後

門型標識柱を撤去し、道路景観を改善した事例

矢羽根の代替・撤去

矢羽根撤去前

矢羽根撤去後

役割を終えた道路付属物の撤去または他の物に代替し、阻害された景観を改善

「秀逸な道」現地看板の設置

選定区間で現地看板設置開始（看板デザイン／全12種類）

情報発信の取組例

イベント・PR活動等

札幌地下歩行空間での大型ディスプレイにおける映像放映

北海道まるごとフェアin池袋サンシャインシティでのPR

エスコンフィールドHOKKAIDOでのパネル展

北海道エネルギー㈱のサービスステーション等での動画放映
※1：写真はイメージです

㈱グランビスタホテル&リゾート札幌グランドホテル館内でのPR

秀逸な道公式サイト等での情報発信
秀逸な道【公式サイト】▶

シーニックバイウェイ「秀逸な道」選定区間

1

支笏湖ブルーに出逢う道
[千歳市] 国道453号（延長：9.0㎞）
支笏洞爺ニセコルート〈ウェルカム北海道エリア〉

2

洞爺湖の美しさ、火山の迫力を感じる道
[洞爺湖町] 国道230号（延長：13.9㎞）
支笏洞爺ニセコルート〈洞爺湖エリア〉

3

美しく変化する羊蹄山の稜線に寄り添う道
[倶知安町・京極町・喜茂別町] 国道276号（延長：22.0㎞）
支笏洞爺ニセコルート〈ニセコ羊蹄エリア〉

4

十勝岳と四季を彩る花々に出会う道
[上富良野町] 国道237号、町道西11線道路（延長：14.4㎞）
大雪・富良野ルート

5

一面の流氷が織りなすグレートネイチャーを体感する道 [斜里町] 国道334号（延長：22.9㎞）
東オホーツクシーニックバイウェイ

6

秀峰・利尻山を望む道
[稚内市] 国道238号（延長：8.0㎞）
宗谷シーニックバイウェイ

7

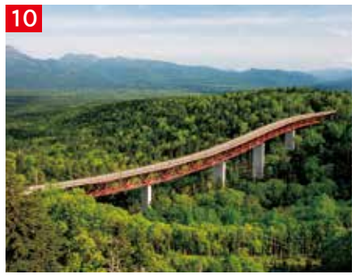
大地の息吹を感じる宗谷周氷河（宗谷丘陵）の道
[稚内市] 国道238号、道道889号、市道（延長：18.5㎞）
宗谷シーニックバイウェイ

8

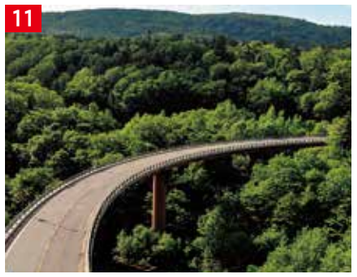
美幌峠と屈斜路湖を風のように吹き抜ける道
[弟子屈町] 国道243号（延長：18.1㎞）
釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ

9

大自然の中を一直線に貫く中標津ミルクロード
[中標津町] 町道 武佐北19号道路、町道 開陽台観光道路（延長：7.8㎞） **釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ**

10


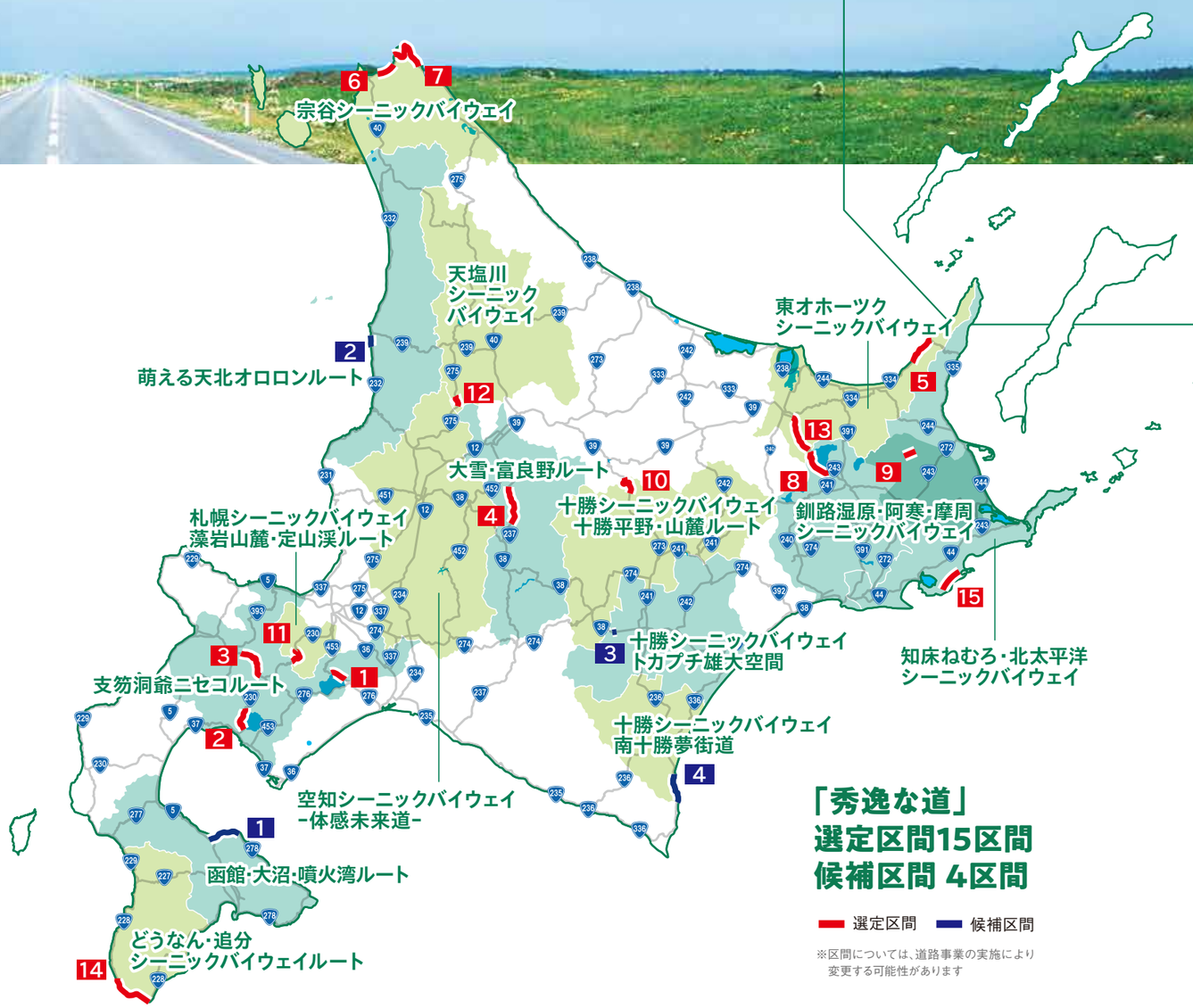
樹海に佇む天空の道
[上士幌町] 国道273号（延長：13.0㎞）
十勝シーニックバイウェイ 十勝平野・山麓ルート

11


森を抜ける公園のような道
[札幌市] 国道230号（延長：10.0㎞）
札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山渓ルート

12

日本一のそば畑を走る道
[幌加内町] 国道275号、町道 新成生南三号線／平和基線（延長：4.6㎞）
天塩川シーニックバイウェイ



「秀逸な道」
選定区間15区間
候補区間 4区間

選定区間　候補区間

※区間については、道路事業の実施により変更する可能性があります

13

並木のウエルカムゲートを抜けて絶景へと至る道
[美幌町] 国道243号（延長：23.4㎞）
東オホーツクシーニックバイウェイ

14

汐風薫るいにしえの道
[松前町] 国道228号（延長：18.9㎞）
どうなん・追分シーニックバイウェイルート

15

北太平洋と湿地の風土に息づく自然と漁業の道
[浜中町・厚岸町] 道道123号 別海厚岸線（延長：16.1㎞）
知床ねむろ北太平洋シーニックバイウェイ

シーニックバイウェイ「秀逸な道」候補区間

1 **函館・大沼・噴火湾ルート**
国道278号

2 **萌える天北オロロンルート**
国道232号

3 **十勝シーニックバイウェイ トカプチ雄大空間**
国道38号

4 **十勝シーニックバイウェイ 南十勝夢街道**
国道336号